



●発行 南魚沼商工会 ●編集 南魚沼商工会広報委員会 南魚沼市六日町 76-4 ●TEL. 025-772-2590 ●FAX. 025-772-8061  
●URL : <https://r.goope.jp/minamiuonuma>



会報発行にあたり  
ご挨拶  
南魚沼商工会長 樋口 和人

日頃より、南魚沼商工会の活動に對しましてご理解ご協力を頂き心より感謝申し上げます。さて、大和・塩沢・六日町の商工会が合併を果たし「南魚沼商工会」が誕生し9か月、5月の総代会で、新しい役員や予算・事業計画が承認され8か月がたちました。

この間、執行部といたしましては、毎月月初めの朝礼や定例会、理事会を通してこれまでそれぞれの地域で進めて来て頂いた事業所の発展や地区の活性化のための取り組みをさらに良いものにするにはどうしたらよいかをなど検討を重ねてまいりました。

また部会や委員会、女性部、青年部がそれぞれの総会・懇親会を通して今まで交流のなかった会員との出会いや情報交換が活発に行われ、広域になった良さを感じている所ですし、部会を進める上で一緒に計画、立案し、様々な事業を積極的に進めてきていただきました。

具体的には、「従業員永年勤続表彰」「企業懇談会」「ボーリング大会」「新春賀詞交歓会」等の企画運営や各種ボランティア、各地区で行われるイベントへの応援参加、女性部では卒業する中学生への「お祝いのコサージュ作り」また、単会を運営していくうえで欠かせない自主財源確保のための「商工貯蓄共済事業」への取り組みなど本当にさまざまお難儀を頂いている所です。

合併の効果をより良いものにするにはどうしたら良いか、今後職員数が減らされたときにどう対処するべきか、合併後に出てきた課題についてどんな答えを出すべきか、様々な対応を考

えるところですが、何分会員の皆様が積極的に商工会活動に参加頂けることが一番大切であり、そのことがこの地域の事業者の皆さんを守り育て、地域が発展していくことにつながると考えます。

何年後かに「あの時の合併という選択は正解だった。」と、言えるよう皆さんと共に南魚沼商工会を育てていきたいと考えます。

これからも南魚沼商工会の活動にご理解とご協力頂くことをお願いし、会員各位のご健勝と事業の更なる発展をご祈念し挨拶いたします。



ご挨拶  
南魚沼商工会副会長 上村 賢司

南魚沼商工会員の皆様こんにちは。副会長の上村賢司です。

改めて新年あけましておめでとうございませう。少し遅くなりましたが、皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。一月が過ぎ、寒さが一層厳しくなってきました。まいりましたが、皆様は元氣にお過ごしでしょうか。

今年も引き続き、商工会として地域の皆様に貢献し、共に成長していくための活動を進めていきたいと考えております。昨年六日町商工会、塩沢商工会、大和商工会が合併し、南魚沼商工会として新たなスタートを切ったことも、私たちがとって大きな変革でした。

この一年を振り返り、一層の団結を目指し、地域の特性を活かしながら商工、観光、サービス業の活性化に努めてまいります。

会員の皆様のご意見やご提案は、私たちの活動をより良いものにするための力強い支えとな

ります。

引き続き、皆様とのコミュニケーションを大切にし、より良い商工会を目指していきたいと思っております。寒さが続く時期ですので、体調をお気をつけてお過ごしください。今後とも南魚沼商工会をよろしく願います。



ご挨拶  
南魚沼商工会副会長 岡村 義政

南魚沼商工会副会長の岡村義政でございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素は商工会活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、依然として原材料費の高騰や人手不足など、事業を取り巻く環境は厳しいものでしたが、会員の皆様の英知とご尽力により、地域経済の維持・発展に貢献してこられました。改めて敬意を表する次第でございます。

本年は、これまでの困難を乗り越える活力に変え、会員事業所の皆様が、時代の変化に対応した新たな挑戦ができるよう、商工会として全力でサポートしてまいります。特に、デジタル化の推進や、若手・女性経営者の育成、地域資源を活かした魅力ある商品・サービス開発支援に注力してまいります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸、そして南魚沼地域のさらなる発展を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 南魚沼商工会役員名簿

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	副会長	会長									
関博行	片山茂	山崎美晴	星野欽司	原澤貢	中嶋知一	勝又真	松原大輔	目崎定男	塩谷寿雄	清水美森	高橋哲也	南雲真樹	長屋英喜	林健一	笠原貴浩	山田長広	石田孝之	櫻井和浩	山崎勲	西馬義晴	館野彰男	江部孝一	南雲勇路	石坂浩	種村佐智子	駒形栄一	川島弘之	倉田智浩	飯酒孟和幸	村山和彦	岡村義政	上村賢司	樋口和人

## 新規会員名簿【令和7年4月1日～令和7年11月7日理事会承認まで】

No.	地区名	事業所名	業種	所属部会
1	六日町	Curry&Burger168	飲食業	観光飲食
2	五十沢	割烹かねせ	飲食業	観光飲食
3	六日町	オガ・ワークス	建設業	建設
4	東	旭ドリーム(株)	建設業	建設
5	中之島	須田塗装	建設業	建設
6	石打	ソフィアハイツ	不動産業	サービス
7	藪神	新潟塗装店(株)	建設業	建設
8	六日町	switch.house	飲食業	観光飲食
9	石打	(合)ナチュラル・グローリー	美容室	サービス
10	六日町	タカムラ電気	電気工事	建設
11	塩沢	(合)W T A	解体工事	建設
12	塩沢	MORISAWA STUDY PLACE	学習塾	サービス
13	塩沢	(株)サンクスフード	飲食業	観光飲食
14	五十沢	(株)m x エムクロス	解体工事	建設
15	六日町	税理士法人ブライトパートナーズ	税理士	サービス
16	大崎	(株)小林鉄工所	鉄工業	工業
17	石打	フィッシングチロル	小売業	商業
18	藪神	(株)桑原重機	土木工事	建設
19	塩沢	双友	管工事	建設
20	六日町	(株)アルプスリージョナルパートナーズ	宿泊、ブライダル	観光飲食
21	藪神	丸山建築	建築業	建設
22	藪神	(株)うしろやま	農業	サービス
23	六日町	(株)心will	酒小売業	商業
24	東	KORDEN	菓子販売業	商業
25	六日町	(株)J-STYLE	型枠工事業	建設
26	六日町	八翔	建設業	建設
27	塩沢	E・M技研	電気工事業	建設
28	六日町	居酒屋 凧	飲食業	観光飲食
29	東	北乃宿	宿泊業	観光飲食
30	六日町	シャトルコーポ	不動産業	サービス
31	塩沢	なりわいヲたすけ隊	コンサル業	サービス
32	城内	山上鉄工所	鉄工業	建設
33	上田	塗装げんねん	塗装業	建設
34	塩沢	塩沢つむぎ記念館	絹織物業	観光飲食
35	石打	ゆきぐにBOND	学習支援	サービス
36	六日町	イートインカフェティンカウベル	飲食業	観光飲食
37	塩沢	湯沢・魚沼ガイド雪彩	旅行業	観光飲食
38	六日町	(株)FRESH ROAD	コンサル業	サービス
39	六日町	武蔵ロッジ	宿泊業	観光飲食

会員数：1,468（六日町：633、塩沢：493、大和：342）

# 各部会活動報告

## ▼ 商業部会



商業部研修旅行として、東京ビッグサイトで開催された展示会「GOOD LIFE フェア」を視察し、最新の生活関連商品や販

日には、工業団地連絡会・南魚沼産業クラブとの合同視察研修として燕市の藤次郎オープンファクトリーを見学し、懇親を深めました。



ほか、関係団体等との事業連携にも取り組んでいくこととしました。これらの活動を通じ、建設業を取り巻く環境変化への対応力強化や、将来を見据えた人材育成の推進を図ってまいります。総会終了後には懇親会および交流会を実施し、部会員同士が日頃の業務内容や課題、今後の展望について意見交換を行うなど、活発な交流が図られました。

今後も建設部会では、交流事業や研修事業を通じた部会員間のネットワーク強化を図りながら、会員事業所の持続的な成長と地域経済の活性化に貢献してまいります。

## ▼ サービス部会



4月1日、南魚沼市内3商工会の合併により南魚沼商工会が発足し、サービス部会も活動をスタートしました。

4月8日には総会と交流会を行い、

10月30日は現役お笑いタレントで接客日本一コンサルタントの大島和也氏をお迎えし、接客やコミュニケーションについてのセミナーを開催しました。

参加者からは、すぐに役立つ内容だったとの感想をいただいたので、多少なりともメリットを感じていただけたら嬉しいなと思ったのではないかと、胸を撫で下ろしています。

これから部会員の皆さまの声を大切に、仕事や事業に役立つ部会活動を進めてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。



促トレンド、出展形態などを学びました。併せて「銀座・新潟情報館」(GIGATA)を訪れ、地域ブランド発信の取組を学びました。次年度についても、部会員の皆様にご有意義な部会になるよう取り組んでまいります。



## ▼ 工業部会

今年度、工業部会では地域連携と会員交流を目的に事業を実施しました。11月8日には、南魚沼市・新潟工科大学主催の「子どもドローンプログラミング教室」に協力し、小学生がプログラミングによるドローン自動飛行を体験するサポートを行いました。11月14

## ▼ 建設部会

南魚沼商工会建設部会は、商工会合併により商工会内最大の部会となりました。今年度は春に建設部会総会を開催し、活動方針や事業計画について確認を行いました。合併以前の各地区での活動実績を踏まえ、部会員相互の交流を深めるとともに、会員同士の連携を促進し、地域の建設・建築業の発展に寄与することを活動方針といたしました。



## ▼ 観光部会

観光飲食部会では、これまで近すぎて意外と知る機会の少なかった地元地域を、お互いに理解することを目的に視察を行いました。六日町地区では商店街や若者交流拠点を見学し、大和地区では八色しいたけや越後ワインの生産施設を訪れました。塩沢地区では、ゴンドラ見学やちまき作り体験を通じて、観光と食のつながりや各施設の取組みについて理解を深めました。視察を通じて参加者同士の



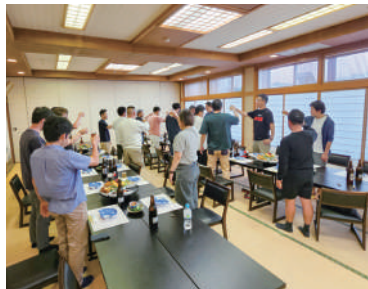
## 女性部会



本年度より、新体制のもと女性部事業を進めてまいりました。

4月の総会から始まり6月のグルメラソンのご飯盛りの参加。3地区から多くの参加者のおかげで忙しくも楽しい一日となり、皇居への研修旅行で会員同士の親睦を深めました。10月の市民まつりの出店は大和地区の事業を引継ぎ、ボランティア募集をしたのですが希望人数に届かず人手不足で参加していただいた方の負担が多くなってしまいました。10月中旬から小学校卒業生に渡すコーサージュりを各地区で開催しましたが、予定日数を待たずに完了することができました。今年度は南魚沼市全域で444個。参加し作成していただいた部員の皆様ありがとうございました。担当事業部で各小学校へお届けしたいと思えます。そのほか施設の草取りボランティア、施設へ渡すタオル回収、12月開催のフラワールンジメント、2月に予定されている塩沢地区での新年会と1年を通して様々な事業をしています。六日町地区事業のお六流しは参加者が少なく残念ながら諦めることになってしまいました。県内2番目に多い部員数ですが、なかなか参加して下さる方が少ない状況です。ぜひ1つでも参加してみてください！皆様の積極的なご参加を役員一同心よりお待ちしております。

## 青年部会



本年度は、大和・六日町・塩沢の旧3商工会青年部が合併し、「南魚沼商工会青年部」として新体制でスタートした初年度となりました。体制づくりにあたり、これまで以上に会議や交流を重ね、部員同士のコミュニケーションを大切にしながら活動を進めてきました。

6月開催の「南魚沼グルメマラソン」9月開催の「南魚沼グルメライド」では、地区の枠を越えた人員配置で運営協力を行い、全国からの参加者に南魚沼の魅力を発信しました。また「八色の森市民まつり」「鮎まつり」「雪譜まつり」など各地域に根差した事業も継続して取り組んでいます。苦勞も多い一年でしたが役員を中心に部員が支えてくれたお陰で良いスタートを切ることができました。

## 六日町支部

六日町支部は、六日町地区会、五十沢地区会、城内地区会、大巻地区会の四地区会で構成され、合併前同様各地区の特性を活かしながら、地域行事への協力や交流事業を中心に活動を展開してまいりました。

六日町地区会では、地域のにぎわい創出を目的として、ハロウィンイベントにあわせた抽選会を実施し、多くの来場者で賑わいました。また、商店街を舞台とした自転車ロードレース「クリテリウム」への協力を通じて、来街者へのおもてなしや地域PRに取り組み、中心市街地の活性化とイベントの盛り上げに寄与しました。

五十沢地区会では、担い手不足という課題を抱えながらも、関係団体と連携し地域行事の継続に努めました。ふるさと祭りでは、「ふるさとUCC会」が中心となり、煙火大会を含むイベントの周知や運営支援を行い、地域のにぎわい創出に貢献しました。また、サイクルフェスタ3デイズでは、女性団体をはじめとする地域の協力のもと、円滑な運営が図られ、地域の結束力を高める機会となりました。

城内地区会では、地域の夏の恒例行事である花火大会に協力し、運営支援を通じて来場者が安心して楽しめる環境づくりに取り組みました。多くの住民が集う行事を支えることで、世代を超えた交流の場が生まれ、地域への愛着や一体感の醸成につながりました。

大巻地区会では、大巻ふるさと祭り大花火大会の準備・運営に実行委員会と連携して協力しました。天候不順による開催延期という難しい判断の中でも、区長や地域関係者の迅速な対応により、安全で円滑な開催を実現しました。卒業生による厄払い花火など、世代をつなぐ伝統行事の継続を支援し、10月の文化祭での恒例行事を通じ、地域住民の交流促進にこぎわい創出に取り組みました。

このように六日町支部では、各地区会が主体となり地域行事や交流事業に積極的に関わり、地域住民とのつながりを深めてまいりました。これらの活動は、地域のにぎわい創出や交流人口の拡大を通じて、地域全体の発展と商工業の活性化につながる重要な取り組みであると考えております。今後も支部・地区会活動を通じて、会員相互の連携を強化し、地域経済の活力向上と持続的な地域づくりに貢献してまいります。



## 塩沢支部

3商工会が合併し1年目ではありましたが、今まで通りの以上の内容で4地区会として順調に活動が行われています。

塩沢地区会では、伝統的な雪国文化と商店街の賑わいを活かしたイベントをテーマに花火大会やこれから開催される雪譜まつりなどを主催・後援しています。

石打地区会では健康をテーマに地域づくり協議会と合同で「石打まつり」を秋に開催し健康ブースでの体験型イベントやキッチンカーの出店で約400人の方が来場し地域交流がされました。中之島地区会では商工業のPRと家族連れの交流を目的とした夏祭り形式のイベントを実施しています。メインとしてニジマスのつかみ取りや金魚すくいなどの子ども向けゲームが充実し、飲食ブースでは、焼きそば、唐揚げ、生ビールなどが提供され、地域の家族連れや大人で賑わい、地域消費の喚起を図っています。



上田地区会では、主に地域交流と自然体験を目的とした夏期のイベントに注力して魚のつかみどり大会を毎年8月下旬に登川(長大橋付近)などで開催しニジマス、イワナなどが放流され、子どもから大人まで約300人が参加する大規模な交流イベントです。夏の風物詩として、地域の親睦と活性化に貢献しています。

これらのように地域振興を目的として行う活動の主な狙いは、地域経済の活性化と地域コミュニティの維持・発展の2つと思われまます。支部長として地域住民の生活環境の向上や、交流機会の創出を通じて、地域そのものの活力を高めることを目指します。そして住民と事業者との接点を生み出し、地域への愛着や一体感を醸成することを目的としていければと考えておりますので今後ともよろしくお願いいたします。



## 大和支部

大和支部では、4地区会(浦佐、数神、大崎、東)で構成され各地区会の活動のほか、支部活動として10月開催の「八色の森市民まつり」の抽選会運営及び飲食ブースの出店を行いました。天気にも恵まれ、模擬店での豚ロース焼きや生ビール販売などを通じて市民との交流ができました。また、イベントの最後を飾る抽選会では多くの市民がステージに集まり、抽選箱から出る数字に一喜一憂するなど大盛り上がりとなりました。

4地区会では、4月に行われる各地区会での地区会総会のほかに商工会合併前の事業内容を継続して行っております。

浦佐地区会では、地域の団体とともに「浦佐大煙火大会」、「小さな祭り」、「生ビール&鮎まつり」を行うとともに、「南魚沼グルメマラソン」をはじめとした地域イベントにも協力しております。

数神地区会では、地域を盛り上げるため「まほろば収穫祭」での模擬店参加を行い会員事業所と地域住民との交流を深めました。また、地区会員の交流の場として「収穫祭報告兼忘年会」や他の地域イベントの協力を行っております。

大崎地区会では、地域のお祭りである「火渡大祭」、「春祭り神事」、「観音大祭」、「節分祭・秋葉祭」をはじめグルメマラソン等の協力を行ったほか、「地区会忘年会」を行い、会員交流を深めました。

東地区会では、「大倉口火渡り大祭」、「八海山麓ホワイトカーニバル」、「八海山麓大文字書き」など地域事業の協力を深めました。

今後、支部・地区会活動を通じて商工会員の交流の促進や、各地域での事業協力による地域貢献など地域を盛り上げていきたいと考えておりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。



# 商工会による事業支援



## 合同会社 樽山

業務執行社員 笛木とし子

**■事業所紹介**  
当社は、「地元の食材を使って、魚沼の名物を作る」ことを目的に令和4年4月に開業いたしました。

様々なご縁に恵まれ、八海山純米吟醸酒と南魚沼産コシヒカリ玄米粉を使用した「元祖魚沼うどん」(乾麺)を開発し販売しております。

原材料にこだわり、手延べ製造にこだわった商品で、力強いコシと茹でる時に、ほんのり香る日本酒が皆様より喜ばれております。

「元祖魚沼うどん」は、当社サイトでのインターネット販売のほか、道の駅「雪あかり」様、(株)はりまや様など南魚沼市内のお店などで販売していただいております。

### ■商工会の活用

開業から一年を迎えた令和5年に、既存商品のブラッシュアップを考えていたところ商工会の経営指導員より「小規模事業者持続化補助金」の活用を提案されました。補助金の申請は初めてでしたが、申請方法や採択されやすい申請書の作り方など親身になって教えていただき無事採択されました。補助金では、商品開発やラベルデザイン、パンフレットやPOPなどの販促グッズ、新商品を保管する

保冷庫を導入することができました。また、補助金の活用のおかげに、商工会を通じて日本政策金融公庫よりマル経融資(小規模事業者経営改善資金)を受けたことにより、商品開発をスムーズに進めることができました。

令和6年には、新潟市で行われる食の商談会「フードメッセinにいがた」の展覧についても商工会の支援をいただきました。元祖魚沼うどんをPRできたことにより販路を拡大することができました。

### ■今後の取り組み

今後は、「元祖魚沼うどん」の生麺の開発や、南魚沼の食材を活かした商品開発を行い商品のラインアップを進めてまいります。

当社が、これまで多くの皆様よりご尽力をいただき支えていただきました。これからも良縁を大切に、南魚沼の魅力発信する企業として活動してまいります。これからもどうぞよろしくお願いたします。



## (株)アラフェルム

代表取締役 鈴木雄一郎

**■事業所紹介**  
令和2年12月に南魚沼鈴木農場から法人化した株式会社アラフェルムになりました。現在は農業複合施設「鈴木農場」、就労支援B型施設「Mitsuo」を運営しています。

当社は、自ら育てた農作物を使って少し変わったこだわりの商品を作っています。そのうちのひとつが「和からしマスタード」です。自社農園で栽培したからし菜を使用して一つ一つ手作りで製造。流通しているマスタードよりもピリッと辛く、燻製が薫る商品となっております。南魚沼市大月にあるショップでは、製品が買えるほかカフェスペースがあり野菜をたっぷり挟んだサンドイッチやオリジナルクラフトコーラノウカコーラなどの提供をしています。(冬季期間は食事提供お休み)

展示会出展では、新潟市で行われた「フードメッセinにいがた」(令和5年、6年)、池袋で行われた「ニッポン全国物産展」(令和6年、7年)、名古屋の「FOOD STYLE JAPAN」(中部) (令和7年)の出店支援をしていただきました。当日の展示会運営のサポートやバイヤー向け製品PRチラシ作成、出店スペースの装飾提供(タペストリー)など幅広い支援を受けました。新潟、関東、昨年は初めて中部地方の展示会へ参加することができ、新しい取引先との出会えました。今後も積極的に展示会出展を行い、販路拡大を進めていきたいと考えています。



### ■商工会の活用

商工会では、補助金申請と展示会出展の大きく2つを支援していただきました。

新商品開発のため機械装置導入の際に小規模事業者持続化補助金を活用しました。申請書は職員と対話をしながら、自分

のやりたい事を申請書へ反映させ作成しました。実施内容だけでなく客観的視点(ニーズや市場動向)を入れることで計画に実現性がより生まれてくると指導いただき、申請書を修正していき、補助金は無事採択され、新商品開発を進めることができました。



(株)アラフェルム Instagram

## 南魚沼商工会 広報委員名簿

委員長	西馬義晴	大門屋酒店
副委員長	石田孝之	丸屋商店
委員	山田長広	(有)マネジメントビジネスコンサルタント
委員	林健一	林水道鋳業(株)
委員	長屋英喜	長屋商店
委員	高橋哲也	スマイル鍼灸マッサージ院
委員	清水美森	(有)ビーアンドダブリュー
委員	松原大輔	大洋設備工業(有)
委員	中嶋知一	(株)中島屋
委員	星野欽司	(株)ホテル坂戸城
委員	山崎美晴	(有)山崎鷺工業

## 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。まずは、南魚沼商工会だより初号発刊に際しご協力いただいた皆様様に感謝申し上げます。六日町・塩沢・大和3商工会合併後、初の機関誌という事で機関誌名を色々検討いたしました。「南魚沼商工会だより」に決定いたしました。県内1位の会員数の商工会になり色々不安はありますが、開かれた商工会を目指し発信してまいります。で暖かく見守って頂ければと思います。広報活動に関しては、時代の変化に合わせた方法を模索して参りますので宜しくお願致します。(西馬)